

潜在保育士・岩本圭司プロデュース
洋光台ミニ四駆企画



みによん!

2015年2月22日(日)~26日(木) 10:00~21:00

期間限定! 洋光台のミニ四駆コースが復活ッッッ!

参加・見物無料! つまりタダ!

※AC電源の使用は100円を申し受けます。



☆レース大会☆

2015年2月22日(日)

練習走行10:00~ 競技13:00ごろ~

エントリーは当日12:00ごろまでに会場にて。
車両の仕様やクラス分けなどは、基本的には
(タミヤ)ミニ四駆公認競技会規則に準じます。

Suica・PASMO等
使えちゃいます!(予定)

ゝな、なんだってー! /
ΩΩΩ



☆コンクール・デレガンス☆

(見せせびらかしっこ)

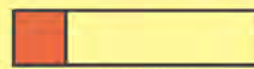
エントリーは会場にて随時受け付けます。

(車両を持ってきてください)

表彰されたい方は26日(木)にも

会場にお越しください。

電車の方: 駅を出て右
バスの方: 降りたら左



↑
会場はここ!

サンモール2番街
CCラボ(Short)

ピーコック

洋光台
駅

バスターミナル
駅前駐車場

キット・部品は
SHOP27(2階)
「アトム」さんや、
ヤマダ電機 LABI
上大岡さんなどで
取り扱ってます。

SHOP27

岩本圭司 作り方・テクニック教えます!

洋光台在住。神奈川県登録保育士。学童保育指導員、まちづくり活動、総務省届出IT事業者、自宅警備員など、多彩に活躍中。今年1月、ミニ四駆「LABIカップatみんなでお祝い祝!成人!大会」オープンクラス片軸モーター部門準優勝。ツイッターでの幼児番組実況も #ETV クラスタで人気。

このチラシは洋光台地域ヶアプラザや
SHOP27(1階)「お茶とのりのいしだ園」
などで配布しています。みんなできがそう!

主催・お問い合わせ: 洋光台駆動力学研究所 (YMFL)
info@mini4wd.yokodai.yokohama
http://mini4wd.yokodai.yokohama/



みによん!

参加のきまり ※予告なく変更する場合があります

【会場利用・競技参加について】

- ・競技参加、不参加を問わず、コースやピットを利用する場合は会場にて受付を行ってください。**見物は受付不要**です。
- ・参加者から取得した個人情報、情報主体者に無断で公表や当企画以外での使用、第三者への提供等をいたしません。ただし、会場内の様子や参加車両を撮影し公表する場合があります。ご了承ください。
- ・充電器の会場への持ち込みは可能としますが、電熱工具、電動工具(モーターならし機、ワークマシン等を含む)、スプレー式ケミカルの会場内での使用はご遠慮ください。会場内での塗装作業は、ペン型マーカーのみ使用可とします。
- ・会場に AC 電源を用意します。一口 100 円でご利用いただけます。分岐タップの持ち込みを認めますが、会場設備の許容電流に留意してください。
- ・会場内での食事はご遠慮ください。水分補給は OK です。
- ・車検を通せば、レース部門とコンクール・デレガンス部門で同一の車両を使用して参加できます。
- ・条件を満たしていれば、**複数のクラスに同時参加できます**。
- ・盗難、紛失等の責任は負いません。持ち物は自己責任で管理してください。また、ゴミは各自でお持ち帰りください。

【レース部門】

- ・競技方法は当日の状況により判断して決めたいと思います。単独走行での走行距離、完走タイムで予選を行い、複数台同時走行でのレースで本選を行うつもりではいます。
- ・本大会におけるローカルルールを含むレギュレーション概要を以下に示します。記載事項以外はミニ四駆公認競技会規則(追加事項を含む最新版)に準ずるものとします。

各クラス共通事項

- ・車体サイズは全長 165mm× 全幅 105mm× 全高 70mm 以内、タイヤ接地面を除く最低地上高 1mm 以上とします。車両重量はモーター、電池込みで 90g 以上とします。
- ・タイヤは直径 22 ~ 35mm、幅 8 ~ 26mm とします。ただし例外的に、日産 Be-1 付属ホイール・付属タイヤの組み合わせは使用を認めます。接地面改質を除くタイヤ改造は認められます(干しタイヤ、サイド塗装は可)が、タイヤとして提供されていない部品をタイヤとして流用はできません。ホイールには 4 輪ともタイヤを装着してください。
- ・マスダンパーの設置位置は、基本的には「ウエイト全体が前後のローラーの中心軸より内側に収まること」とし、パンパーを起点とする提灯では「ウエイト全体が前後ホイールの中心軸より内側に収まること」とします。(車体固定式と見なされるウエイトの設置位置は自由です)
- ・シャーシは TYPE 1 ~ 5、トラッキン、ゼロ、スーパー 1、スーパー II、FM、スーパー FM、スーパー TZ、スーパー TZ-X、スーパー X、スーパー XX、VS、AR、MS、MA、TR-1 のいずれかのタミヤ純正品を使用するものとします。
- ・モーターはキット同梱品または AO、GUP としてタミヤから発売された FA-130 型モーターの無改造品であれば、いずれも使用可能とします(ウルトラ、プラズマ、絶版モーターも可! **社外品はアウト!** ブラシ交換はプラズマのみ可)。片軸モーターは MS、MA シャーシでは使用不可、両軸モーターは MS、MA シャーシでのみ使用可能です。
- ・シャーシ、モーターを除く部品はミニ四駆・ラジ四駆・ダンガンレーサー・ミニ F 関連商品として市販されている(いた)タミヤ製キット、GUP パーツ、AO パーツのみを用いるものとします(スラストベアリング等、公式にミニ四駆用として販売された実績はないと見られる R/C 用パーツなどは使用できません)。ただし、**装飾用パーツについては、走行性能に寄与せず安全面でも問題ないと車検員が判断した場合には規定外品の使用を認めます。電飾歓迎!**

【レース部門(続き)】

- ・電池は、市販のマンガン乾電池(性能面で推奨しません)、アルカリマンガン乾電池、Ni-Cd 充電電池、Ni-MH 充電電池で単 3 形(公称電圧 1.2 ~ 1.5V)のものであればブランドを問わず使用可能とします(つまりリチウム系やオキシライド等のニッケル系一次電池はアウト)。ただし TR-1 シャーシのみ、充電式電池は使用不可とします。
 - ・車両は通常 4 輪駆動で走行するようにしてください。2 輪駆動やスタンバイ式 4WD は不可とします(前後でタイヤ径が異なるセッティングでのワンウェイホイール使用に注意)。詳しくは技術スタッフにお尋ねください。
 - ・コースを汚損しないと認められる範囲での液体オイル使用は可とします(要は脱脂ベアリングへの適用など)。
 - ・車検員が「車体として成立している」と判断できる程度には大きさのあるボディを装着してください。
 - ・コースへの車両投入、およびそのための**電源スイッチ操作は出走者本人が行うもの**とします。
 - ・出走後の車両は、次の出走までに再セッティングを行うことが認められます。(再車検を行う場合があります)
 - ・入賞車両は、競技後に改めて車検を行う場合があります。
 - ・**手押しスタートは反則**です。よく気をつけてください。
- ファミリークラス
- ・出走者は**中 3 まで**、車両製作者は出走者本人またはその家族とします。
- ジュニアクラス
- ・**小 4 ~ 中 3**。出走者本人が自力で車両製作してください。
- オープンクラス
- ・**年齢制限なし**。出走者本人が車両を製作してください。

(参考)ミニ四駆公認競技会規則および追加ルール(の一部)

<http://www.tamiya.com/japan/cms/serviceregulation/410-regulation.html>
<http://www.tamiya.com/japan/cms/mini4wdevents/908-rule.html>
<http://www.tamiya.com/japan/cms/mini4wdevents.html>

↑
 ←言ってることが
 よくわからなくても
 だいじょうぶ!



だいたい項目は中級者以上でなければそんなに気にしなくていいです。
技術スタッフが「車検も通せるマシン作り」のお手伝いもします!

基本的には地域活性化イベントという位置づけでの開催です。
 ガチ勢の皆様はお手柔らかにお願いします。:D

【コンクール・デレガンス部門】

- ・車両の走行性能ではなく、**見た目を競う部門**です。**自由な発想**でカッコイイマシン、カワイイマシン、変なマシンなどを作って**見せびらかしてください**。
- ・とはいえ、最低限「タミヤ純正ミニ四駆シャーシを使用したマシン」にはしてください。:D
- ・お持ちいただいた作品は、会場で撮影を行い写真で展示します。現物は撮影後ただちに返却します。
- ・審査スタッフの心に響いた作品は、2月26日(木)にもご来場いただければ、その際に表彰いたします。
- ・作品はジオラマ等も可としますが、大きさは 30cm 四方くらい × 高さ 15cm くらいに収まるようにしてください。
- ・使用部品、材料に制限は設けませんが、レース部門レギュレーションの範囲で製作すると評価がより高くなるかもしれません。
- ・レース部門レギュレーションに沿った仕様で製作した作品は、受付時にコースでの試走を行うことができます。走行性能を競う部門ではありませんが、走行結果によって評価がより高くなるかもしれません(低くはなりません)。

【お問い合わせ】洋光台駆動力学研究所

info@mini4wd.yokodai.yokohama